

2022 年度第 4 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録

日時	2022 年 10 月 08 日（土）9:30～12:00		
場所	与野本町コミュニティセンター 第3、4会議室		
役員 (敬称 略)	出席者（五十音順 □出席、◇委任状出席、◆欠席）総数：25 名(内出席：20 名、委任状提出者 4 名) □石田正雄 □出森公人 □黒澤兵夫 □小柳直昭 □近藤訓 □近藤孝 □佐藤佳則 □穴戸富雄 □白岩信裕 □菅原宏 ◇高橋正人 □中田よしみ □荻本信一 □浜端英男 □速川敦彦 □平松達生 ◇藤田賢二 □増古恒夫 □松本良一 □村山肇 ◆森永清 ◇山田敏広 □横山正巳 ◇若井一顕 □若林直樹		
配布資料	資料 1	2022 年度第 3 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録	P1～3
	資料 2	埼玉大学「彩の国市民科学オープンフォーラム 2022, 連続市民講座」の後援の件（後援名義使用許諾について）	4
	資料 3	彩の国産業活性化交流会の後援を依頼する件（後援名義使用の依頼について）	5
	資料 4	委員会委員異動の件（東部地域小委員会委員）	6
	資料 5	支部事務所の NTT 光回線工事に関する件	7
	資料 6	支部事務所事務職員の採用に関する件（採用決定の報告）	8
	資料 7	支部事務所事務職員の退職に伴う表彰と賞金授与について	9
	資料 8	会計処理の合理化に関する件	10～27
	資料 9、10	2022 年 9 月次会計報告	28～30
	資料 11	CPD 委員会報告	31
	資料 12	科学技術振興委員会(報告)	32
	資料 13	地域産業支援委員会活動報告	33, 34
	資料 14	地域活性化委員会報告	35
	資料 15	総務企画委員会活動報告	36, 37
	資料 16	第 5 回関東甲信地域県支部・建設部会意見交換会報告	38, 39
	資料 17	広報委員会の設置を提案する件	40

議 題

- (1) 出席者の確認および委任状提出者の確認（白岩総務企画委員長）
出席者の確認を行い、出席者 20 名、委任状出席 4 名、欠席 1 名であることを確認した。
- (2) 議事録署名人と議事録作成者の確認
議事録署名人を佐藤佳則幹事、白岩信裕幹事、議事録作成者を横山正巳幹事とすることが承認された。
- (3) 前回議事録の確認【資料 1】（白岩委員長）
第 3 回役員会議事録は、既に役員間メールにて審議、承認され、県支部 HP 掲載済み。
- (4) 支部長挨拶（若林支部長）
 - ・技術士全国大会において、創立 10 周年記念誌を配布する（近畿本部了承により 150 部配布を計画）。
 - ・技術士全国大会（奈良 10/29（土））に参加する。
 - ・（一社）埼玉県中小企業診断協会の一般社団法人化十周年記念式典（11/4（金））に参加予定。
 - ・12 月の CPD 講演会「産学官連携セミナー」は講師（ものづくり大学）に決まり、2 月の CPD 講演会については、民間建設企業に講師を打診中である。
 - ・埼玉大学から「彩の国市民科学オープンフォーラム 2022、連続市民講座」の後援が求められている。それに伴い「後援名義使用許諾」について、近藤地域産業支援委員長から、本部規定「行事運営上の後援等名義使用に関する規則」第 11 条に基づき処置すると報告がなされた。【資料 2】
- (5) 審議事項
 - 1) 彩の国産業活性化交流会の後援を依頼する件について【資料 3】（近藤地域産業支援委員長）
第 9 回彩の国産業活性化交流会の後援を、埼玉県、公益社団法人埼玉県産業振興公社、公益社団法人さいたま市産業創造財団等の 9 機関へ依頼する件について、本部規定 IPEJ 12-45-2021「行事運営上の後援等の名義使用に関する規則」第 9 条に基づき、審議依頼があり承認された。

- 2) 委員会委員の異動の件【資料4】(平松東部地域小委員長)
地域活性化委員会東部地域小委員会の委員に、酒井倫恵氏(電気電子)の新任が承認された。尚、石塚照雄氏のカナ読み(ズからツ)の修正が中田幹事より提示された。
- 3) 支部事務所のNTT光回線の工事の件【資料5】(白岩委員長)
NTT光回線工事の日程(2022.10.13)と費用について審議し了承された。
- 4) 支部事務所事務職員の採用に関する件【資料6】(白岩委員長)
高堂氏の退職に伴い、新規事務職員の採用とその勤務内容について説明があり、審議し了承された。尚、採用経緯と費用発生についても報告がなされた。
- 5) 支部事務職員退職に伴う表彰及び賞金の授与について【資料7】(白岩委員長)
10年間の長きに渡り支部活動に貢献されたことを鑑み、退職日に表彰状、賞金及び贈答品授与を行うと説明し承認された。
- 6) 会計処理の合理化に関する件【資料8】(菅原会計担当)
新規事務職員は経理作業を行わず、菅原会計担当が専ら行い、ネットバンキングを利用することと、少額決済は新規事務職員の作業範疇とすることが説明され承認された。尚、行事に関する手続き及び出金等については、基本的には今までと変更はない。

(6) 報告事項

- 1) 2022年9月次会計収支・決算について【資料9、10】(菅原会計担当)
資料に基づき説明・報告があり、各委員会に対し来年度予算を11/23までに提出するよう要請がなされた。
- 2) 委員会等活動報告

① CPD委員会報告【資料11】(増古委員長)

- ・9/15 コミー株式会社の講演・見学について説明がなされた。
- ・2023.1.7 研究発表会の発表者を現在募集中であり新年祝賀会は中止するとの報告がなされた。
- ・12月の「産学官連携セミナー」についてはものづくり大学に講演依頼をし了承を受けている。
- ・2月に開催の建設関係CPD講演会は、i-コンストラクションを進めている会社に講演を要請中である。
- ・他大学(日本工業大学)での技術士制度説明会の開催は、若林支部長が調査する。
- ・地域で今後進めるCPD行事については、各小委員会においてテーマを決め実施するよう要請する。

② 科学技術振興委員会【資料12】(中田委員長)

- ・9/18開催の委員会について報告がなされた。なお、8/4の理科教室は未実施である。
- ・2022年度下期及び次年度以降の活動について報告がなされた。
- ・活動の動画公開のため、公開のURLを県支部HPに外部リンクを貼って紹介したいが、本部の公開基準の確認が必要と判断される。総務企画委員会が本部と折衝し確認する。

③ 地域産業支援委員会活動報告【資料13】(近藤委員長)

- ・防災支援活動について松本幹事より、9月の防災支援グループ会合で、立正大学でのDIG演習日程(10/16)が決定されたとの報告がなされた。
- ・VCADシステム研究会及び理研への支援について、当該技術士5名により体制を固め、11月より支援活動を行う予定。尚、10/28の定例研究発表会は、ハイブリッドで進めることを検討している。
- ・9月から進めていたガラス物性測定は、10月初めで終了し、よい結果が得られたと報告された。
- ・彩の国産業活性化交流会のリハーサルで、Zoom講演上の課題であった会場音声の放送を可能にした。
- ・彩の国ビジネスアリーナ出展(2023.2.1~15)はオンライン方式を採択した。展示はパワーポイントによる動画で、日本技術士会、埼玉県支部の紹介を行いたい。(出森幹事)。
- ・外部からの技術士紹介依頼の状況(12件)について説明がなされた。

④ (2022年9月度)地域活性化委員会報告【資料14】(若林委員長)

北部地域：小柳地域小委員長より、8/20(土)第3回北部地域小委員会開催の報告がなされ、6/25環境科学国際センターCPD講演会の反省及び11/8(火)のシタラ興産見学会の準備、2023年度CPD行事の企画、商工会議所、商工会連携活動状況等の報告及び審議が行われたとされた。

6/25は、本部HP申し込み以外からの参加者が2名あり、参加を許可したが、今後そのような場合、名刺を頂いて参加してもらうこととした。

- ・コロナ禍で中止になっていたシタラ興産の見学会は11/8（火）に復活させた。
- ・商工会議所の訪問活動として、8/4、8/26に熊谷商工会議所に出向き、11/18開催の「第9回彩の国産業活性化交流会」の後援の依頼を行っている。

西部地域：近藤訓地域小委員長より、9/24（土）に第5回西部地域小委員会にて、10/1開催のCPD講演会の準備状況及び役割分担の確認が行われたとの報告がなされた。

- ・来年2月開催予定の見学会（①川越クラフトジン醸造会社、②超高温廃棄物処理会社）の状況説明で、①実施の可否について調査を行う。
- ・11月下旬の川越産業フェスタに出展の3D地図は改善され、その状況説明及びデモが行われた。
- ・ウエスタ川越の地中熱利用施設の見学を行った。
- ・商工会議所の訪問活動についてはコロナ禍により活動は見合わせている。

東部地域：平松地域小委員長より、9/11運営委員会会合にて、10/16開催のオンライン開催のCPD講演会「下水道の資源化」の広報について協議し、上下水道部門以外の方にはわかりにくいところもあるのではということで2回目の一斉メールの文章を簡単にし、SDGsにつながる表現も加えることにした。

- ・商工会議所訪問活動で、上記CPD講演会の開催案内を越谷商工会議所HPに掲載されるようにした。

⑤ 総務企画委員会活動報告【資料15】（白岩委員長）

- ・埼玉県支部創立10周年記念誌は、技術士全国大会（奈良・関西）に提出すると、残数は110部になる。配布希望者（松本幹事）への配布は現状可能で、不足の場合は増刷する。
- ・支部規程類（修正CPD行事関連規程）は、総務企画委員会で検討を行い内容は了承したが、改定履歴表を加えるのがよいとの結論を得たため、CPD委員会と共同で改定履歴表を作成する。
- ・近日、統括本部との情報の共有化等の目的で、地域本部や県支部とのWeb会議に参加する。

⑥ 第5回関東甲信地域県支部・建設部会意見交換会の参加報告について【資料16】（小柳幹事）

- ・全国の地域本部と県支部の連携を図ることを目的とした意見交換会において、前回の議事録の確認及び会議概要等の説明が行われた。特に新制度下での技術士CPD実績登録者が11%と低迷しており、部会では登録の推進を図ると説明された。
- ・埼玉県支部活動報告では、防災支援活動における他県支部の発災後対応に対し、埼玉県支部における発災前対策を主眼としたDIG活動などの実施を述べ、支部創立10周年記念行事についても述べた。
- ・今後の取り組みとして建設部会は、各県支部とのCPD行事共催を復活推進させると述べられた。

(7) その他

1) 広報委員会の設置を提案する件について【資料17】（村山幹事）

埼玉県支部における広報活動内容の明確化、活性化を図ることを目的に広報委員会の設置について提案された。まずは、埼玉県支部における広報活動のあり方について、意見交換をした。

- ・総務企画委員会の中に別の委員会や小委員会より各1人参加し、運営するとよいと考える（増古委員長）。
- ・支部の会員拡大対策を広報活動の目的に入れてほしい（黒澤幹事）。
- ・上記案件については検討を継続する。

次回会議	2022年度第5回日本技術士会埼玉県支部役員会	2022年12月03日（土）	9:30～12:00
	さいたま市民会館おおみや 集会室9		